

雛松会140周年記念寄附事業

(ひなまつランド)

〈趣旨〉

雛松会140周年を記念して母校大阪教育大学附属天王寺小学校への寄附支援を行う。

〈目的〉

母校の教育環境の整備、特に今回人工芝が敷き詰められた運動場に老朽化のため撤去されたすべり台等の遊具を新設して、子どもたちが遊びから学ぶ環境を提供する。そのエリアを「ひなまつランド」と命名する。さらに教育全般に関わる内容で、附小の教育目標である「個が生きる学校」に即して生徒がのびのびと成長できるようバックアップしていく。

〈目標額〉1,500万円～2,000万円

〈寄附事業の形態〉

大阪教育大学が設置する「特定基金（大阪教育大学附属学校園支援事業基金）に個別（個人または法人）寄附金を納入する。寄附者は雛松会会員、特別会員に限らない。「特定基金」への寄附は税控除の対象となる。

〈寄附事業の周知〉

会報、HP その他の広報媒体を通して周知する。さらに「雛松会140周年記念事業推進委員会」を設け、推進委員を中心に周知の徹底及び寄附事業の推進を図る。
寄附者は本人の了解を得たうえで、会報、HP に掲載する。

〈寄附方法〉

大阪教育大学の特定基金が指定した口座に寄附者が個別に寄附金を振り込むことにより寄附行為を行う。税控除のための寄附金受領書は大阪教育大学から直接寄附者に送付される。

〈寄附行為における税法上の優遇措置〉

寄附金については個人ならびに法人についても税法上の優遇措置を受けることができる。尚、優遇措置は個人、法人によってその内容が違う。